



ひまわりぐみだより

尚徳福祉会 日野保育園 2019年3月

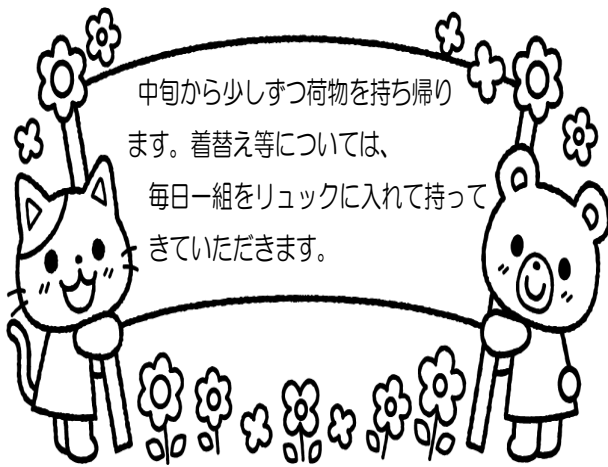
梅の花が満開を迎え、少しずつ春の足音が聞こえるようになりました。卒園まであと1か月となり、進級当初を懐かしく思いながら祝う会に向けての活動をおこなっています。一段と頼もしくなった子どもたちの姿を見ると色々な場面を思い出します。この一年、年長組としてさまざまなことを経験して、楽しむことができました。子どもたちの成長を傍で見守ることができたことを嬉しく思います。至らない点多々あったと思いますが、ご理解とご協力をありがとうございました。



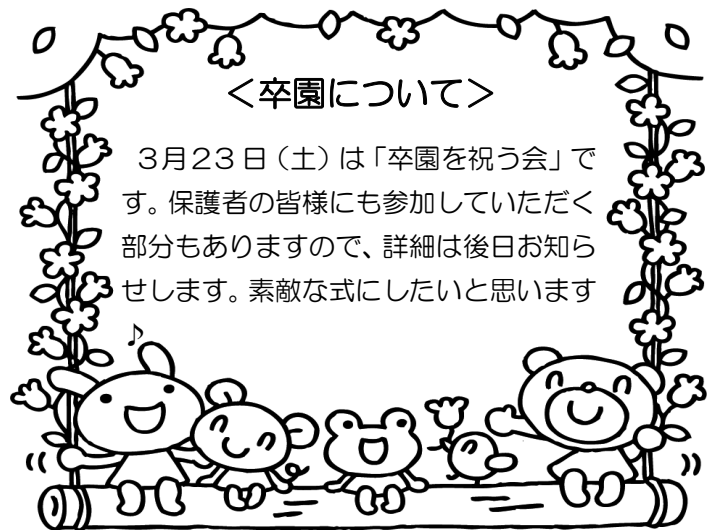
「 ☆ なかよし遠足 ☆ 」

日野中央公園になかよし遠足に行きました。あさがお組、さくら組と手を繋ぎながら楽しく話をしたり、交通のルールについて教えたりしていました。公園へ着くとなかよしグループに分かれて、リレー・ボール運び・じゃんけん(ラムネの景品付き)・フラフープくぐりをしたり、同じグループの友達がいるかを確認をしながら手を取り、遊び方の手本を見せたり、年長として大きくなった姿に喜びを感じました。楽しみにしていたお弁当も「おいしいね」「まだまだ食べたいな」と嬉しさが伝わってきました。

遠足の準備ありがとうございました。



中旬から少しずつ荷物を持ち帰ります。着替え等については、毎日一組をリュックに入れて持ってきていただきます。



<卒園について>

3月23日(土)は「卒園を祝う会」です。保護者の皆様にも参加していただく部分もありますので、詳細は後日お知らせします。素敵な式にしたいと思います

～ ☆ 一年を振り返って ☆ ～

進級当初、不安だったのは子どもたちだけでなく保護者のみなさまも同じ気持ちだったのではないのでしょうか。「年長さんとして頑張れるかな?」「今までの年長さんのようにしっかりとできるかな?」という声がたくさん聞かれました。日々の生活の中でも、自分の身の回りのことだけでなく、友達や保育者のことを気に掛けて手伝うことが増えたり、初めてのことや苦手なことにも挑戦する姿が見られたりするようになりました。大きな行事では、「緊張する」と話しながらも「先生・・・〇〇忘れてるよ」と教えてくれる場面もあり、頼もしく思いました。クラスで過ごしている時には、甘えたり、おもしろいことをして笑わせてくれたり、可愛らしい姿が多いのですが、いざという時には、助けてくれる子どもたちはヒーローです。

素敵な一年を過ごすことができた事は、保護者のみなさまのご理解、ご協力心より感謝申し上げます。